

## 令和元年度 第2回公立大学法人公立鳥取環境大学経営審議会 議事要旨（案）

- 日 時 令和元年11月11日（月） 10:00～12:10
- 場 所 公立鳥取環境大学 小会議室（本部講義棟3階）
- 出席者 江崎信芳委員、西山信一委員、今井正和委員、田中洋介委員、  
若原道昭委員、林昭男委員、山田憲典委員、山田修平委員、米田裕子委員  
[9名/10名]  
北野彬子監事、小谷昇監事 [2名/2名]
- 欠席者 藤縄匡伸委員

### 【議事】

#### 1 前回議事要旨の確認

原案のとおり承認された。

#### 2 審議事項

##### (1) 令和元年補正予算（第2回）案について

事務局から令和元年補正予算（第2回）案について説明があり、原案のとおり承認された。

<主な意見等>

- ・近年では本学設置している空調設備より高機能で安価な設備が普及しているため、過去の前例に従い改修するのではなく、最新の設備の導入を検討してほしい。  
→開学から19年経ち、設備の更新が必要となってきた。本部講義棟・情報処理棟 エアコン更新工事では最新のものを導入する予定。
- ・文書管理システムや給与システム等のシステムは一通り導入されているのか。また、各システムで連携されているのか。  
→導入されているものあれば、まだ導入できていないシステムもある。また、すべてのシステムが連動しているわけではない。

##### (2) 令和2年度予算編成方針（案）について

事務局から、令和2年度予算編成方針（案）について説明があり、原案についていただいた意見を反映することとし、概ね承認された。

<主な意見等>

- ・高等教育修学支援制度について本学ではどのくらい（金額）を見込んでいるのか。また、県外の学生が適用される割合はどのくらいになると見込んでいるのか。  
→入学金と授業料で6千万円くらいを見込んでいる。県外出身学生の割合推測できないが減免（全学、3分の2、3分の1）の割合は文科省から推計値が出ており、それを元に計算している。
- ・働き方改革に関連して、常勤教職員の労務管理はどのような状況か。  
→事務職員については年度内に職員証で管理できる勤怠管理システム導入の予定。教員については裁量労働制のため、今後どのように管理していくか研究を行う。
- ・「継続実施」という書きぶりでは、今以上のことはできないのではないかと。「拡充」など

にしたほうが、もう一步前進できるのではないか。

- ・鳥取県中部・西部との関係が弱いのではないか。また、経済界とのつながりがまだまだ手薄ではないか。経営学部の設置経緯を考えると、県内企業がどのような人材を求めているか常にリサーチを行い、県内の企業が本学の学生を採用したいと思わせるような企業側の気持ちを受け止める必要があると感じる。また、鳥取県中部・西部での本学の認知度が低いので、来年度は中部や西部に特化した事業を打ち出してみてもよいのではないか。
- ・TUES サポーター事業が定番化してきているので、会員を中部・西部も増やしていくことが、長い目で見えていくと必要ではないか。
- ・予算編成の際にアップグレード戦略枠はあるのか。  
→経常的にかかる経費を除いた枠が、戦略的政策経費でそれに該当する。
- ・副専攻のイメージはどのようなものか。  
→5つぐらいの専攻をイメージしており、年内にはある程度形を決めて調整していきたい。環境学副専攻、経営学副専攻、AI・データサイエンス等情報系の副専攻、地域連携の副専攻や英語系副専攻（CEFR の一定レベル以上を在学中にとれるように）などを予定している。必要とする単位数についてはまだ検討中。

### (3) 公立大学法人公立鳥取環境大学リスク管理規程の制定について

事務局から、公立大学法人公立鳥取環境大学リスク管理規程の制定について説明があり、さまざまな意見が出たが、概ね原案のとおり承認された。

<主な意見等>

- ・ミスは起こることなので、規程を制定することも必要であるが、危機事象が起きた際にどのように対応するか決めておき、自主判断ができるようにすることが必要ではないか。
- ・規程を制定することも必要だが、規程の中の対応でスピード感を感じることができない時間軸が読み取れない。また、自主判断力・発想力を養うために危機が起きた際の対応に関する研修を行うことが必要ではないのか。
- ・ネット社会が発達しているため、不祥事が起きた際はオープン化すべきである。
- ・学生が常に安心してよい状況で学修することができるように意識することで、危機事象が起きた時に対応することができるのではないか。

## 3 報告事項

### (1) 近況報告

事務局から、入試、就職活動など大学の近況について報告があった。

### (2) 公立大学法人公立鳥取環境大学平成30年度業務実績評価書について

事務局から、公立大学法人公立鳥取環境大学平成30年度業務実績評価書について報告があった。

### (3) 認証評価機関の選定及び自己点検・評価の状況について

事務局から、認証評価機関の選定及び自己点検・評価の状況について報告があった。

### (4) 補正予算の専決について

事務局から、補正予算の専決について報告があった。

**(5) 高等教育の就学支援制度の機関要件確認について**

事務局から、高等教育の就学支援制度の機関要件確認について報告があった。

**(6) 公立大学法人公立鳥取環境大学令和元年度台風第15号に関する検定料免除規程の制定について**

事務局から、公立大学法人公立鳥取環境大学令和元年度台風第15号に関する検定料免除規程の制定について報告があった。

**(7) 3ポリシーの改定案について**

今井理事から、3ポリシーの改定案について報告があった。

**(8) 令和元年職員の給与等に関する報告・勧告の概要について**

事務局から、令和元年職員の給与等に関する報告・勧告の概要について報告があった。

#### 4 閉 会